



産業廃棄物処理計画書

27年 11月 17日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者 〒879-0721 大分県豊後高田市加礼川9番地
 住所 **中野養豚株式会社**
 氏名 代表取締役 中野 百合夫
 (法人にあつてはE名称及び代表者の姓名)
 電話番号 農場 0978-27-3181

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中野養豚(株)
事業場の所在地	豊後高田市梅ノ木ハ5迫
計画期間	H27.4.1 ~ 28.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2400頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化 動物の死体 化成場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長
廃棄物処理方針の決定
各種事項の決定

京都府川島郡市街地事務センター 430-4707

株式会社 林瀬舎 理中

大谷町 1 丁目 1 番 1 号

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	3,300t	0.70t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物死体
	排出量	3,300t	0.70t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2300 t
(これまでに実施した取組)		
堆肥化		
汚水処理		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2300 t
(今後実施する予定の取組)		
堆肥化		
汚水処理		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	動物の死体	動物の死体
	全処理委託量	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(これまでに実施した取組)		
動物の死体は化製場の委託処理している		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	0 t 0.7t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体は化製場へ委託処理いたします	
※事務処理欄		